施 策 評 価 シ ー ト

1 総合計画上の位置づけ

担当課： 管財課

施策名	48 公有財産マネジメント
政策名	持続可能な行財政運営を行う
施策がめざす将来の姿	・施設の複合化・多機能化や、公有財産の売却や貸付けが進んでいます。
	0

③ 施策評価指標

成果指標名	単位	後期当初値	令和９年度目標		
削減した公共施設の延べ床面積	㎡	24,114	82,500		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	27,518	26,861	33,660		

3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

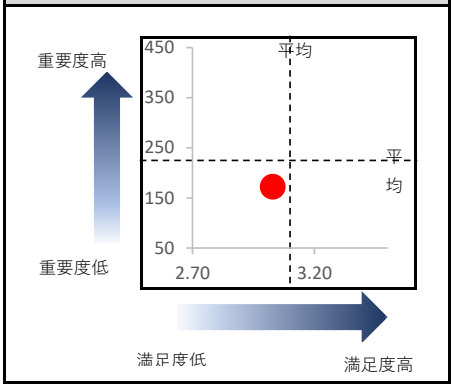
重要度／単位（人）
令和7年度
172

満足度（満足している市民の割合）／単位（%）		
令和6年度		**令和7年度**
90.1	→	89.4

※増減（→）の基準は３ポイント以上とする

z

R7重要度・満足度（他の施策と比較した位置）



4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

関市公共施設再配置計画に基づいて、公共施設の統合、廃止及び譲渡など適切な維持管理に努めていますが、各施設ごとに様々な課題を抱えており、計画どおりに進んでいない施設もあります。

今後は、令和6年度に整備を行った「公有財産管理システム」、令和7年度に開始した「関市未利用施設等の利活用に関する民間提案制度」を活用し、公有財産の合理的な活用や処分の推進、公共施設の維持管理経費の圧縮と質の向上を図るとともに、社会情勢や現状の課題整理に対応するため、計画の見直しを行いながら将来にわたり持続可能な公共施設サービス提供の実現に向けて、施設の適切な維持管理を進めていきます。

5 施策を構成する事務事業の今後の方向性

（右欄は、施策を構成する事務事業のうち、今後特に重点化するものに〇、縮小するものに△、廃止するものに▲を付す。）

事務事業①：地区集会場整備支援事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
6,957	集会場改修助成事業	↗	↗	既存の地区集会場に加えて、譲渡した公民センターが補助対象となるため、公民センターに対する補助分を増額する。	
	コミュニティ助成事業（宝くじ）				

事務事業②：公民センター管理事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
147,633	公民センター整備補助事業	→	→	公民センターの譲渡及び廃止を進めており、譲渡分の補助事業については地区集会場整備支援事業（集会場改修助成事業）へ統合する。	